

# 城谷こども園の概要

(令和6年10月1日時点)

施設名	城谷こども園		施設の種別		保育所型認定こども園		
所在地	安来町582-1		電話番号		0854-27-7081		
受入年齢	生後57日～		設置者		社会福祉法人せんだん会		
利用定員	1号認定 6名	2・3号認定 120名	合計		126名		
入所児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	12名	17名	17名	24名	26名	22名 + (2)	118名 + (2)
開所時間	7:00～19:00						
教育標準時間 (1号認定)	8:30～14:00 (預かり保育:月～金 14:00～16:30)						
保育標準時間 (2・3号認定)	7:00～18:00 (延長保育:月～土 18:00～19:00)						
保育短時間 (2・3号認定)	8:30～16:30 (延長保育:月～土 7:00～8:30、16:30～19:00)						
実施事業	<input checked="" type="checkbox"/> 延長保育 <input checked="" type="checkbox"/> 預かり保育 <input type="checkbox"/> 一時預かり <input type="checkbox"/> 休日保育 <input type="checkbox"/> 病後児保育						
職員配置	園長1名、保育士21名、管理栄養士1名、栄養士1名、調理師2名 保育補助1名、事務員1名						
施設の概要	鉄骨造り平屋建て、園舎面積1047.33㎡、園庭面積1202.17㎡、 乳児室・ほふく室面積117.09㎡、保育室面積241.66㎡、 遊戯室面積215.56㎡、敷地面積3879.81㎡						
保育料	安来市が市民税額等に応じて決定した利用者負担額						
利用者負担、 その他の費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育料(2・3号) 200円/30分</li> <li>・預かり保育料(1号) 2,000円/月 (16:30～ 200円/30分)</li> <li>・保育用品 年額3,000円～4,000円程度(年齢による)</li> <li>・給食費(1・2号) 月額5,000円</li> <li>・保護者会費 月額500円/世帯</li> <li>・行事等にかかる費用は実費</li> </ul>						
教育理念 保育方針 保育内容等	<p>&lt;教育・保育理念&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの最善の利益を保障する。</li> <li>・子ども福祉の増進につとめる。</li> </ul> <p>&lt;保育方針&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして思いやりが育つような人権を大切にする保育をします。</li> </ul>						

	<p>・子どもが意欲的に関われるような環境を用意し、子どもの主体的な活動を大切に、幼児期にふさわしい体験ができる保育をします。</p> <p>&lt;教育・保育目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心も体ものびやかな子ども</li> <li>・生き生きとあそぶ子ども</li> <li>・思いやりをもちゆたかな心の子ども</li> </ul>
<p>施設 の P R</p>	<p>城谷こども園は山陰道の近くに位置しているため立地条件が良く、松江、米子方面への通勤に便利なことから校区外のお子様も多く入園されます。</p> <p>平成31年4月に開設した園舎は、玄関から続く遊戯室と各保育室がオープンスペースとしてつながっています。自由に行き来できるゆったりとした空間で活動ができます。広い遊戯室、広い園庭では思いきり体を動かす活動ができます。</p> <p>○特別保育として外部講師を招き、英語、お花、木育、リーベ式運動あそび等の活動を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人講師による英語あそび（4、5歳児）</li> <li>・生け花（5歳児）</li> <li>・外部講師によるリーベ式運動遊び（4、5歳児）</li> <li>・季節にそった行事、食育活動 等</li> </ul> <p>○木育ひろば（月1回）</p> <p>園にあるおもちゃに加え、講師が選んだ各年齢で楽しめる木のおもちゃをたくさん持ち込んでもらい「たっぷり遊べる場」を遊戯室や保育室につくります。お母さんの肌に一番近い素材と言われる木には安心感を持ちいつまでも遊び込める魅力があります。木のあそびは五感を刺激し、心身の成長にとっても役に立ちます。</p> <p>○地域の方との交流活動を行い、子ども達を大切に育ててもらっています。</p>

<施設の写真>

施設全景



園庭



保育室

